

第六十五回帝國議會
衆議院

輸出生絲販賣統制法案委員會會議錄(速記)第五回

付託議案

輸出生絲販賣統制法案(政府提出)
蠶絲業組合法中改正法律案(加藤知正君外五
名提出)

會議

昭和九年三月二十日(火曜日)午前十時十九
分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 加藤 知正君

理事永田 良吉君 理事近藤壽市郎君

理事高橋 守平君

青木 精一君

山本 愼平君

生田 和平君

助川啓四郎君

小山邦太郎君

戸田 山美君

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 後藤 文夫君

出席政府委員左ノ如シ

農林政務次官子爵 織田 信恒君

農林參與官 松村 謙三君

農林省蠶絲局長 井野 碩哉君

農林書記官 田淵 敬治君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

輸出生絲販賣統制法案(政府提出)

○加藤委員長 ソレデハ是ヨリ開會致シマ
ス、生田和平君

○生田委員 質問ハ昨日デ終了致シマシタ
ガ、私ハ大臣ガ御見エニナッタラ二三御質
問申上ゲタイト存ジテ居リマシタ、幸ヒ只
今御出席ノヤウデアリマスカラ二三點御伺
致シマス

問屋ノ免許制度ニ付キマシテハ過日來
屢申上ゲタノデスガ、將來ニ於キマシテ更
ニ強力ナル統制立法ガ出來マス時ニ、假ニ
會社法ノ如キモノガ成案シタ場合ヲ假定致
シマス、問屋業法ト云フモノハ全然ナク
ナラネバナラヌヤウナ時機ガ來ナイトモ限
ラナイ、サウ云フ場合ニ於キマシテ、問屋
ノ免許制度ガ確立シテ居リマス場合ハ、
是ノ措置ニ相當ノ困難ヲ來シヤシナイカト
考ヘマス、此點ニ關シマシテ、政府ハ今カ
ラ十分ナル御考慮ヲ煩シテ戴キタイコトヲ
御願致シタイト思フノデアリマス

ソレカラ販賣統制ト云フコトニ付キマシ
テハ、色々ノ内容ノコトガ固ヨリ含マレテ
ナケレバナラヌノデアリマスガ、併シ先ヅ

何ト申シテモ價格ノ統制ガ第一デアルト考

ヘラレルノデアリマス、價格ノ統制ハ絕對
必要條件デアルト思ヒマス、併シ吾々ハ生
絲ノ販賣ノ統制ヲシテ、之ヲ決シテ高ク賣
リタイト云フ考ハ毛頭有ッテ居ラナイノデ
アリマス、安クモナイ、高クモナイ、適當
ナル絲價ニ安定ヲ致シテ置キタイト云フノ
ガ、吾々ノ統制立法ヲ希望シテ居ル最大ノ
要求デアリマス、當業者ノ自治的統制ト申
スコトハ、言葉ノ上ニ於キマシテハ非常ニ
結構デアリマスケレドモ、當業者ノ總意ハ
常ニ安ク賣ラヌト云フコトヨリモ、寧ろ高
ク賣リタイト云フ意氣ガ働イテ居ルノデア
リマス、此點カラ申シマス、共同金庫案
ノ内容ハ私ハ十分ニ承知ヲ致シマセヌガ、
當業者ノ自治的機關ニ依リ成立セル統制制
度ハ如何ナルモノカト考ヘル、公正適切ナ
ル價格ヲ定メルト云フコトハ非常ニ難事申
ノ難事デアリマス、政府ハ斯様ナ理由ニ依
リマシテ、現在ノ調査會——現在ノ調査會
ハ殆ド當業者ヲ網羅シテ組織セラレテ居ル
ヤウデアリマス、一通り學者、政治家モ入ラ

レテ居リマスケレドモ、多分ハ輸出業者、問
屋業者、生絲製造業者、所謂當業者ノ多數ヲ
以テ組織セラレテ居ルノデアリマス、斯様
ナ理由デアリマスカラ、是等ハ矢張自己利
益ヲ主張スル弊ニ陥リハシナイカト云フコ
トヲ憂慮致シテ居ルノデアリマス、ソレデ
アリマスカラ、次回ニハ此調査會ヲ一應解
散スルナリ、或ハ組織ヲ變更スルナリ、所
謂官制ノ改正ヲ爲サルナリ、兎ニ角新シイ
空氣ヲ茲ニ注入スル必要ガアリハシナイカ
ト考ヘル、政府ハ本法ヲ制定致シマスニ當
リマシテ、從來ノ行掛リニ因ハレズ、機構
ノ組立ニ深甚ノ御注意ヲ拂ハレンコトヲ要
出來マシタナラバ、恐ラクハ此議會ヲ通過
スルコトハ餘程難シインデナイカト云フコ
トヲ、今カラ憂ヘルノデアリマス、此點ニ
付キマシテ、政府ノ御所見ガアリマスナラ
バ、一應參考ノ爲ニ承ッテ置キタイト思ヒ
マス

○後藤國務大臣 御話ノ如ク、輸出生絲ノ
價格安定ノ爲ノ有力ナ方策ヲ講ズルコト

ハ、中々困難ナル問題デアリマス、隨テ利害關係ノアル當業者ノ間ニ中々意見ノ一致ヲ見難イ場合ガ多イノデアリマス、調査會ノ構成ガ、ソレノ業態ノ當業者ノ意見ガ反映スルヤウニナッテ居ルコトガ、サウ云フ強力ナ價格統制ヲスルト云フヤウナコトニハ、妨ゲニナルノデアリカト云フ御意見モ一應御尤ト思ヒマス、併ナガラ又實際成案ヲ得タ場合ニ、圓滑ニソレガ運行シテ、生絲貿易ノ上ニモ大シタ支障ナク行クト云フコトノ爲ニハ、關係當業者ノ意見ガ一致シタト云フ形ノ取レルコトガ、實際ノ場合ニハ又非常ニ有效デアリ、蠶絲業ノ爲ニモ利益ナノデアリマス、隨テ調査會ノ構成ニ付テハ、色々ト考慮ヲ廻ラシテ、只今ノヤウナ組織ニ致シテ居ル譯デアリマス、尙ホ今後進シテ色々ナ統制方策ヲ講ズルニ當ッテ、調査會ノ組織ノ内容等ニ付テハ深甚ノ考慮ヲ政府ニ於テモ致シタイト考ヘマス

○生田委員 法ガ出來マシテ實際ニ運用スル場合ニハ、當業者ノ意見ヲ参照シテ行キマスコトハ、之ヲ圓滑ニシテ行クト云フ點ニ於テハ御尤デアアル、又政府ノ立場モ御苦心モ察シマス、併ナガラ我國ノ蠶絲業ハ非常ナ行詰リヲ來シテ居ルノデアリマス、故ニ生産カラ販賣ニ至ルマデ、ソレノ一部門ニ於キマシテ一大改正ト申シマスルカ、或ハ整理ト申シマスルカ、非常ニ骨折ラナケレバナラス時代ニ遭遇致シテ居ルノデアリマス、從來ノ單ニ行掛リノミニ因ハレマシテ當業者ノ意見ト云フモノ、ミヲ聞クト云フコトニナリマスレバ、之ヲ根本的ニ建直スト云フコトハ非常ニ難シイコト、考ヘマス、又一昨日カ青木委員ヨリモ申上ゲマシタヤウニ、政府ハ單ニ調査會ニ諮問スルニ止マリ、政府ノ獨自ノ立場ニ於テ之ヲ政治的ニ解決セナケレバナラスコトガ多々アルト思フ、サウ云フコトヲ考慮致シマシタ時ハ、調査會ノ組織ハ餘程ノ注意ヲ拂ッテ御實施ニナルコトガ、最モ必要デアルト私共ハ考ヘル、生絲ノ宣傳ニ付キマシテ一應伺ッテ置キタイ、生絲ノ宣傳ノコトハ世論モ次第ニ高調致シテ居ルヤウニ見受ケラレマス、昨日加藤君ガ豫算總會ニ於キマシテ、大藏大臣ニ對スル質問ニ於キマシテ、今朝ノ朝日新聞ニ依リマシテ大藏大臣ノ答辯ノ大要ヲ知ルコトガ出來タノデアリマス、朝日新聞ニ依リマスルト云フト、大藏大臣ノ答辯ハ「歐米人ハ絹織物ガ優良デアル事ハ皆知ッテ居ル、生絲消費ノ減退ハ一般購買力ノ減退ニ依ルモノデアアル、宣傳ト云ッテモ

新聞ニ廣告スルトカ、見本ヲ配布スルトカ云フ位デ何モナラス、宣傳ニ最モ大事ナコトハ意匠デアアル、此新意匠ニ依ッテ賣リ廣メルコトガ本當ノ宣傳デアアル、斯ウ云フコトヲヤルノニ百萬圓、二百萬圓ノ金デハ何ノ效果モナイ、此意味デ宣傳費ノ支出ニ應ジナカッタ」ト云フコトヲ言ハレテ居ルノデアリマスガ、成程新意匠ニ依リマシテ、賣弘メ宣傳ヲ爲スト云フコトガ最モ有效ナコトデアルト考ヘマス、併ナガラ大藏大臣ハ歐米人ハ絹織物ガ優良デアアルコトハ皆知ッテ居ル、宣傳ト云フモノモ新聞ニ廣告スルトカ、見本ヲ配布スルトカ云フ位ナコトデアアル、斯ウ言ハレルノデアリマスガ、此新聞ノ記事ヲ見マスルト大藏大臣ハ宣傳ノコトハ何モ御存ジナイ、又其御經驗モ御有リニナルカナラスカト云フ次第モ疑ハレル、例ヘバ仁丹ノ名ハ國民一人トシテ知ラヌ者ハアリマセヌ、麥酒ノ名前モ何人モ知ラヌ者ハアリマセヌ、併シ仁丹ニ對シマシテモ、麥酒ニ對シマシテモ、常ニ其廣告ヲ怠ラナイノデアリマス、何故怠ラナイイカト云ヘバ、恐ラクハ人間ハ知ッテ居ルト云フコト、知ラナイコト——知ッテ居ルカラ物ヲ買フトカ、知ラナイカラ物ヲ買ハナイト云フコトデナクシテ、之ヲ見ル爲ニ物ヲ買フ、見ル

機會ガアッテ初メテ自分ノ自己満足ヲ得ヨウトスル、自己慾望ヲ得ヨウトスル、歐米人ガ生絲ノ優良デアアルコトヲ知ッテ居ル、知ッテ居ルカラ廣告スル必要ガナイト云フコトハ當ラナイ、仁丹ニ對シマシテモ、麥酒ニ對シマシテモ、何人モ之ヲ知ッテ居ル、知ッテ居ルモ尙且ツ廣告ヲ休マナイ、若シ之ヲ休ミマシタナラバ、直チニ販賣ノ數量ガ減ッテ來ルト云フコトハ、當業者ハ確信シテ居ル問題デアリマス、故ニ之ヲ知ッテ居ルト云フコトハ満足スルコトハ出來ナイ、知ッテ居ルト云フコトヨリハ、寧ロ之ヲ見セルト云フコトニアルノデハナカラウカト思フ、ソコデ此生絲ノ宣傳ト云フコトハ、歐米ノ新聞ノ廣告ニモ載ッタコトガ殆ドナイト云フコトヲ承ッテ居ル、是ハ多年生絲ノ順調ニ慣レマシテ、所謂泰平ノ夢ヲ見テ居ッタ爲デアラウト私ハ考ヘル、ソコデ高橋サンハ百萬圓、二百萬圓ノ金ハ何モナラナイト仰シヤイマスケレドモ、百萬圓ノ金デナクテモ十萬圓ノ金デモ、十萬圓ハ十萬圓ノ效力ガアルト思ヒマス、況シテ百萬圓、二百萬圓ノ金ハヨリ以上效力ガアルコトハ分ッテ居リマス、假ニ滯貨生絲ニ非常ナ損失ヲ致シマスガ、一部分デモ之ヲ宣傳ノ費用ニ向ケマシタナラバ、私ハ多大ノ效果ガ

アルモノト固ク信ズル、現在ノ絹織物ハ總テノ纖維工業ニ較ベマス、僅ニ一%餘リシカ需要ガナイサウデアリマス、百分ノ一デアリマス、我國ノ生絲ヲ假ニ廣告宣傳ニ依リマシテ此上一割ノ需要ヲ増スコトヲ得マシタナラバ、恐ラクハ今日ノ悲境ハ非常ニ挽回スルデアラウト思ヒマス、此一割ノ需要ノ増加ヲスル爲ニ如何程ノ宣傳費ガ要ルカト云フコトハ分ラナイ、併ナガラ宣傳致シマシテ、其宣傳ノ效果ガナイト云フコトハ絶對ニナイト思ヒマス、新聞ノ宣傳ノ有力ナコトハ皆様御承知デアラウト思ヒマス、其他大藏大臣ノ言ハレルヤウニ意匠ノ效果ト云フコトモ非常ニ必要デアリマセウ、宣傳ナクシテ物ヲ賣ルト云フコトハ殆ドノ商品ニハナイ筈デアリマス、殆ドノ商品ハ總テ宣傳ヲシテ居ルノデアリマス、唯生絲ニ於キマシテ長イ泰平ノ夢ヲ見マシテ、宣傳ノ效果ヲ怠ッテ居タト云フコトハ一大失策デアルト思ヒマス、是ハ政府ノ罪ノミデハアルマセヌ、又當業者ノ罪ノミデモアリマセヌ、長イ間順調ニ慣レマシタ結果、此失敗ヲ致シタモノト固ク信ズルノデアリマス、就キマシテハ此宣傳ニ對シテ農林大臣ハ如何ナル御考ヲ有ッテ居ルカ、此點ヲ一應承リタイノデアリマス

○後藤國務大臣 宣傳ニ付テハ私ハソレガ非常ニ必要デアルト云フコトヲ認メテ居リマス、唯問題ハ宣傳ノ方法デアリマシテ、人絹等ハ生絲ヲ使ッテモノト同ジヤウナモノガ出來ル、場合ニ依ッテハソレヨリハ見榮ノ好イモノガ出來ルノダト云フ、生絲ヲ目標トシテノ比較論ヲ宣傳スレバ宜イノデスガ、生絲自身ハ自己ノ特徴、自己ノ長所ヲ外ノモノニ比較シテ、ハッキリシタ宣傳ヲスルコトガ必要ニナッテ參リマス、サウ云フ點ニ於テ今日マデ餘リ努力サレテ居ラナカッタ、生絲ハ傳統的ニ優越ナ立場ニ、惡ク申セバ眠ッテ居タト云フヤウナ傾ガアッタカモ知レヌト思フデアリマス、隨テ宣傳ト云フコトガ、言フベクシテ實行ノ場合ニ中々容易デナイト云フコトヲ考ヘマス、併ナガラ宣傳ノ必要ハ私ハ中スマデモナイコト、思フノデアリマス、高橋大藏大臣ノ言ハレタコトモ、能ク囁碎イテ見マスルト、宣傳ノ要ナシト云フノデハナクシテ、宣傳ガ非常ニムヅカシイ、又景氣ノ變改ガナイ場合ニ宣傳ダケデ生絲ノ販路ヲ擴張スルト云フコトハ、中々ムヅカシイト云フヤウナ當然ノコトヲ仰シヤッタヤウニ思ヒマス、唯宣傳ノ爲ニ國費ヲ支出スルト云フ問題ニナリマス、財政上ノ關係モアリマス、又蠶絲業ノ中デ國費

ヲ生スベキ性質上ノ順序モアリマスノデ、今日ニ於キマシテハソレヲ致シ兼ねテ居ルト云フ譯デアリマス、私ノ所見ハ左様デアリマス

○生田委員 モウ一ツ御尋致シマスガ、當業者ノ自治的統制、先程申シマシタヤウニ自治的統制ト云フコトハ非常ニ名前ハ好イノデアリマスガ、其實行ニ當リマシタ場合ニハ當業者ノ利益擁護ノ弊ニ陥ルコトガ想像サレルノデアリマス、矢張政府ハ糞ニ幹事案トシテ御出シニナッタ共同金庫案ト云フモノヲ固執スルト云フ御意見ガアリマスカ、ソレトモ他ノ方法ヲ御研究ニナッテ此弊害ヲ矯正スル考ヲ有ッテ居ルカ、此點ヲ一應承リタイ

○後藤國務大臣 價格安定ノ爲ノ統制ニ付テハ色々法案ガ今日マデ唱ヘラレテ居リマス、調査會ニ於キマシテモ各種ノ案ヲ檢討致シタノデアリマスガ、何レニモ纏ッテ來ルヤウナ傾向ガ中々見エマセヌノデ、幹事案ヲ提出シテ討議ヲ進メタヤウナ譯デアリマス、今後矢張審査ノ順序ハ、今ノ幹事案ハマダ其儘討議ヲ續ケルコトニナッテ居リマス、又其間ニ或ハ他ノ案ガ提案サレルヤウナコトガ起ルカモ知レマセヌ、矢張價格統制ノ問題ハ今後引續イテ調査ヲ進メテ

參リタイト思ッテ居ル譯デアリマス

○生田委員 只今ハマダ質問ノ時期デアリマスガ、何レ本日討論ニ入ルト思ヒマスガ、委員會ノ大體ノ空氣カラ致シマスルト、此法案デハ不十分デアル、更ニ政府ハ速ニ根本的ノ統制ヲスル案ヲ立テヨト云フ結論ニ來ラダラウト思ヒマス、サウ致シマスルト云フト、政府ト致シマシテハアレ考ヘル、是モ考ヘルト、色々御考ヘニナルデアリマセウケレドモ、從來ノ御考ノ如ク悠クリシタ御考デハ、吾々委員共ノ希望ニ副ハナイト思ヒマス、現政府ニ於キマシテハ一日モ速ニ大急ギデ本案ノ制定ニ御努力アランコトヲ希望致シテ置キマス、私ハ農林大臣ノ御言葉ヲ拜承シテ申上ゲタイト思ヒマスガ、農林大臣ハ過日來屢、如何ナル困難トモ闘ッテ行クト云フコトヲ申サレタノデス、如何ナル手段ヲ盡シ、如何ナル方法ヲ盡シマシテモ、亦寸分ノ油斷ナク從來占メテ居リマスル地步ヲ維持シ、更ニ進ンデ新用途ヲ開拓シ、新需要ヲ擴大スル方針ヲ執ラネバナラヌコトハ申ス迄モアリマセヌ、此方針ノ下ニハ其障礙トナルモノハ如何ナルモノデモ排除シテ、進ンデ行カナケレバナラヌト思フノデアリマス、政府ノ御考モ固ヨリ其通りデナケレバナラヌト考ヘ

テ居ルノデアリマス、農林大臣ハ果シテドノ程度マデ從來ノ行掛リ、或ハ種々ナル妨害ニナル所ノ權力ヲモ排除シテ、進ンデ行カレル御決心デアルカ、其御信念ノ確カリシタ所ヲ承テ置キタイト思フノデアリマス

○後藤國務大臣 ドノ程度マデ種々ノ障礙ヲ排除シテ行ク積リデアルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ率直ニ申シマスレバ程度ハゴザイマセヌ、ドノ程度デモ、何處マデモ排除シテ行カケレバナラヌト考ヘテ居リマス、唯左様申シマシタカラト云ッテ、ソレデハ一氣ニ直チニ今障礙ダト言ハレルモノヲ排除スレバ、新タナル障礙ヲ生ジナイカドウカト云フコトノ心配ハ餘程シナケレバナラス、色々ナ場合ニ是ガ障礙ダト言ハレテ居ルモノガアリマス、其障礙ヲ排除スルト云フコトハ、ヤリサヘスレバ宜イヤウニ見エマスガ、其障礙ノ排除ヲ致シタ時ニ、半面ニ他ノ障礙ヲ生ズルト云フヤウナ場合モ、勿論アルノデアリマス、殊ニ此輸出生絲ニ付キマシテハ海外市場ノ關係ガアリマスカラ、唯此方ダケデ障礙ト見エルモノヲ排除シタヤウニ見エマシテモ、實ハソレガ障礙ノ排除ニ非ズシテ、非常ニ大キナ支障ヲ貿易面ニ生ズルコトガナイトモ限リマセ

ヌ、ソコデ微妙ナ注意ト周到ナ用意ガ要ルコトガ常ニアルト考ヘマス、ソナ點ヲ考ヘマスガ爲ニ、矢張此價格統制ノ問題ハ、決心ガ足ラヌトカ、障礙ヲ排除スル努力ガ足ラヌトカ云フダケデナクシテ、實際ノ問題トシテ我ガ蠶絲業ノ爲ニ考ヘテ、餘程慎重ナル用意ガ要ルヤウナ點ガアルノデアリマス、左様ナ用意ヲ十分ニ持チマシテ、障礙ハ何處々マデモ排除スル決心デ進マナケレバナラヌト考ヘテ居リマス

○生田委員 大體只今ノ農林大臣ノ御趣意ヲ承ッテ満足ヲスル者デアリマスガ、但シ農林大臣ノ今ノ御説明ノ中ニハ或ハ優柔不斷ニ陥リハシナイカト思ハレル點ガアル、何故ナレバ、一ツノ邪魔物ヲ排除シテモ、更ニ他ノ邪魔物ガ生ジハシナイカト云フコトヲ慎重ニ考慮シナケレバナラヌト言ハレルガ、併シ其慎重ニ考慮スルト云フコトハ洵ニ結構デアリマスガ、優柔不斷ニ陥リハシナイカト思フノデアリマス、現在政府ハ成立以來既ニ二年ヲ經テ居リマス、其間幾多ノ施設經營ヲ行フベキ機會ガアッタノデアリマスケレドモ、矢張慎重ノ程度ガ過ギテ、優柔不斷ニナッタノデハナイカ、固ヨリ蠶絲業ノ解決ハ難カシイノデアリマシテ、御困難ノ程モ御察シ致シマス、併ナガラ政

府ハ此問題ニ對シマシテハ一層ノ御努力ヲ願ヒタイト思フ次第デアリマス、私ハ此程度デ質問ヲ打切りマス

○加藤委員長 他ニ農林大臣ニ對シテ御質問ハゴザイマセヌデスカ

○高橋委員 吾々委員同志ノ色々ノ質問ニ對シマシテノ大臣ノ御答辯、局長ノ御答辯等デ、モウ是レ以上質問スル必要モナイカト思フノデアリマスガ、此法案ニ對シマシテ吾々ガ態度ヲ決定スル上ニ、モウ一應御尋シテ見タイ點ガアリマスノデ、ソレヲ伺ヒタイト存ジマス

ソレハ大體ノ質疑應答中ニモ現レマシタヤウニ、此法案ハ輸出生絲ノ販賣統制ト云フ名稱ハ附サレテ居ルケレドモ、僅ニ法文ノ第十條ニ其片鱗ヲ示スダケデアッテ、問屋業ノ免許制度ト云ヒ、輸出生絲ノ登録制度ト云ヒ、明ニ準備工作、所謂販賣統制ノ準備工作ダケト大臣御自身モ仰セラレテ居ルヤウニ伺ッテ居リマス、サウシマスト吾々ガ希望シテ居リマシテ、又切實ダト考ヘテ居リマスノハ、所謂輸出生絲ヲ徹底的ニ統制シナケレバイケナイト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、ソコデ農林大臣ト致シマシテ、今ノ此法案ハ販賣統制ヲ徹底セシムル法案ヲ得ルマデノ準備工作トシテノ法案、

斯ウ考ヘテ宜シイノデアリマスカドウカ、之ヲ一ツ承リタイト思ヒマス

ソレカラモウ一點承リタイト思ヒマスノハ、第三條ノ免許制度ニ對シマシテノ命令内容デゴザイマス、ソレヲ御聽スルト云フ理由ハ、問屋ヲ整理スル、昭和五年カラ其後ノ狀態ヲ見ルト續々増加シテ居ル、而モ内容ノ伴ハナイ所ノ業者ガ増加スル、是ハ非常ニ弊害ガ多クテ、健全ナル斯業ノ發達ヲ見ルコトガ出來得ナイ、ソコデ或種ノ條件ヲ附シテ、其條件ニ當嵌ルモノニ限ッテ之ヲ許ス、所謂問屋業ヲ整理スルト云フコトガ、此免許制度ノ精神ノヤウニ思フノデアリマス、サウシテ今迄ノ既設經營者、詰リ今マデ問屋業ヲ行ッテ居ッタ者ハ、五箇年間ダケ其權利ヲ認メル、其後ニ於テハ自然轉業若クハ其業ヲ廢止シテモ、國家ハ何等之ニ對シテ賠償ノ責ニ任ジナイ、斯ウ吾々ノ同僚ノ小山君カラノ質問ニ對シテ、多分局長ハ御答ニナッタト思ッテ居ルノデアリマスガ、今後ニ徹底シタ販賣統制法ガ出來タ曉ニ於テ、或ハ時ニ依ッテ此問屋業ト云フモノ、不必要ヲ認メルカモ知レナイ、所謂問屋業ト云フモノ、仕事ヲ取上ゲナケレバナラヌヤウナ場合ガ出來テ來ルカモ知レナイ、ケレドモ一旦國家ガ法律ノ上デ免許

マデモシテ、公々然トシテ其營業ヲ認メル
ト云フ爲ニ、今マデ免許ニシテナケレバ、
ソレ程強イ道德的意識ノ下ニ認メナクテモ
宜カッタモノヲ、免許制度ニシテ國家ガ之
ヲ認メタガ爲ニ、徹底セル販賣統制法ノ出
來タ曉ニ却テ障礙ニナルト云フヤウナ虞ガ
アリハシナイカ、即チ第三條ノ免許スル時
ノ命令内容ニ徹底セル統制法ヲ作ッタ曉ニ

於テモ、決シテ障礙ニナラヌヤウナ何等カ
ノ内容ガ盛込マレルカドウカ、所謂法律的
形式ノ上デ、サウ云フ風ナコトガ盛ラレル
カドウカ、若モ法律的形式ノ上カラ云ウ
テ、サウ云フ風ナコトハ出來得ナイト云フ
ナラバ、此徹底セル販賣統制法ノ障礙ニナ
ラナイヤウナ、何等カノ善後策ガ考ヘラレ
ルカドウカ、此二點ニ付キマシテ御答ヲ願
ヒタイト思ヒマス

○後藤國務大臣 茲ニ御提案申上ゲテアル
法案ハ御説ノ通りニ内容ハ問屋ノ免許制
度、取引ノ登録ノ制度、非常時ニ於ケル統
制命令ノ條項ガ其主要ナルモノデアリマ
ス、是ハ御質問ノ如ク他日更ニ有力ナ販賣
統制法ノ手段ガ此外ニ講ゼラレ、或ハ斯ウ
云フ問題ヲ含メテ講ゼラレルト云フ時ノ爲
ニモ、決シテ不都合ヲ生ズルモノデナイ、
寧ロ其場合ニ斯ウ云フ手段制度ガ出來テ居

ルコトガ利益デアラウト云フ風ニ考ヘマス
ルノト、更ニ此法案ノ内容自體ガ、他日他
ノ事柄ノ爲ノ手段ト云フヤウナコトヲ考ヘ
ズ、ソレ自體デ獨立シテ當面ノ生絲販賣ノ
組織及取引ノ上ニ於ケル改善ニナル、獨立
ノ意義ヲ有テ得ルト、斯ウ云フ風ニ兩面カ
ラ考ヘラレルト思フノデアリマス

ソレカラ問屋ノ免許制度ガ、他日講ゼラ
ルベキ手段方策ガ、問屋ノ存在ヲ必要トシ
ナイヤウナモノデアル場合ニ、却テ支障ヲ
爲スコトニナラナイカ、免許制度デナク此
儘放任シテ置ク場合ヨリモ、餘計ニ支障ヲ
爲スコトハナイカト云フ御尋デアリマス
ルガ、是ハ吾々ノ見解デハ支障ヲ爲スモノ
デナイ、免許制度ト云フノハ積極的ニ或ル
權利ヲ認メルト云フヤウナ、殊ニ今ナイモ
ノニドン／＼權利ヲ認メテ行クト云フコト

ヨリモ、小サナモノガ簇生シテ取引ノ組織
ヲ混亂ヲシテ參ルコトヲ防グ、寧ロ新シク
小サナモノ、簇生スルコトヲ防グ方ノ趣旨
デ出來テ居リマスルノデ、御想像ニナルガ
如キ他日ノ統制手段ガ假ニ講ゼラレルト致
シマシテモ、其時ニ現狀ノ儘ニ放置シテ置
クヨリモ、免許制度ヲ採ッタコトノ方ガ、支
障ヲ生ズルト云フ事態ニハ、私ハ相成ラナ
イモノデアルト考ヘルノデアリマス、ソレ

カラ若シ他日問屋等ノコトニ付テ何カ手ヲ
觸レナケレバナラヌト云フヤウナ方策ガ、
假ニ立ツコトニナルト致シマスレバ、ソレ
ハ其時ニ於ケル法律ノ立法方ニ依ッテ如何
様ニモ手段ハ講ゼラレルモノト思ヒマス、
尙ホ現在ノ此法制ヲ實行シテ參リマスル上
ニ、他日ノ國家ノ公益其他國家的必要ノ上
カラ、問屋ニ付テ何等カノ處置ヲスルト云
フヤウナ準備的ナ事柄ヲ致シテ置クト云フ
ヤウナ事柄ハ、政府委員ノ方カラ御答致シ
タ方ガ便利カト思ヒマス

○井野政府委員 此許可營業ニ付キマシテ
先日來カラ許可ヲスルト却テ權利ヲ與ヘル
ヤウナ御議論方度々アッタノデゴザイマス
ルガ、此國家ノ免許營業ニ付キマシテハ、
法制上ノ解釋ヲ申上ゲマスルト、免許營業
ト云フモノハ、一般ニ或ル行爲ヲ禁止シテ、
特別ナ者ニ對シテ解除スルト云フノデ、實
ハ自由ニ營業シ得マスルモノヲ營業セシメ
ナイ、警察上ノ制限カラ來ル、其一般ニ禁
止ヲシタモノ、解除ニナルノデアリマスカ
ラ、漁業免許ノヤウナ特殊ノ權利ヲ與ヘル
モノトハ違ッテ、寧ロ許可營業ト云フコト
ハ或ル特定ノ制限ヲ其營業ニ與ヘルト云フ
趣旨デアアルノデアリマスカラ、是ガ免許營
業ニナッタ爲ニ、特殊ノ權利ガソコニ生ズル

コトノ解釋ハナイコト、御諒承ヲ願ヒタイ
ソレカラ今後此免許營業ニ依リマシテ、
大體此間中カラ命令ノ内容ニ付テハ申上ゲ
テ居ルヤウニ或ル程度、即チ五千依以上ノ
荷ヲ一年ニ取扱フ者、流動資産二十萬圓以
上ト云フヤウナ程度ニ於テ許シテ行キタイ、
隨テ今後ハ小サナモノ、簇生ヲ之ニ依ッテ
防イデ行クト云フ方針デ行キタイト思ヒマ
ス

○高橋委員 此點ハ實ハ此法案ガ議會ニ提
出サレテカラ、此法案ヲ通過サセナイ希望
ヲ有ッテ居ル人ガ幾人アルノデアリマシテ、
此法案ニ對スル反對ノ理由ハ、此法案ガ所
謂販賣統制案トシテハ不徹底デアル、見方
ニ依レバ一步デモ販賣統制ニ近寄ッタノダ
カラ、無イヨリ有ル方ガ宜イデナイカト
云フ見方モ出來ルケレドモ、却テ此法案ガ
出來タガ爲ニ、徹底セル法案ノ出來ルコト
ニ障礙ニナリハシナイカ、斯ウ反對論者ハ
言フ、其理由ハ局長ハ今新シク權利ヲ認メ
ヌヤウナコトニ仰セラレテ居ルノデアリマ
スガ、成程法ノ解釋カラ云ヘバ色々ナ解釋
ガ出來マセウケレドモ、兎ニ角今マデ自由
放任シテ居ッタ一ツノ問屋營業ト云フモノ
ヲ、法制ノ下ニ之ヲ認可スルト云フコトニ
ナリマスレバ、國家ガ其業務ニ對シテ一種

ノ確認ヲスルコトニナル、サウシテ而モ或ル條件ヲ以テ群小業者ノ簇生スルコトヲ防

イデ、少クトモ其認可ヲ受ケタ所ノ問屋業

ヘ健全ナル發達ヲ期セシメルト云フコトニナルノデアリマスカラ、所謂一面ニ於テハ

國家ガ其業務ヲ確認シ、サウシテ而モ其免許シタル所ノ業者ニ對シテ、之ヲ保護シテ

ヤルト云フ見方モ出來ルト思ヒマス、サウスルト自由放任ヲシタモノヲ國家ノ必要カ

ラ其營業ヲ差止メルト云フコト、一旦確認シテ而モ保護助長スルト云フヤウナ國家

ガ態度ヲ執ッテ、其仕事ヲサシタルモノニ對シテ、前ト同ジヤウニ國家ノ必要ニ依ッ

テ其營業權ヲ取上ゲルト云フコトノ間ニハ、此法ノ解釋ノ上カラ云フト、學問的ニ

ハドウ云フ風ニ解釋出來ルカ存ジマセヌケレドモ、普通吾々ノ有ッテ居リマス常識

的、道德的ノ判斷カラ云フト、矢張多少ノコニ自由放任ノ時ヨリモ、モウチット責任ヲ

感ズルノデハナイカ、斯ウ思フノデアリマス、所謂此法案ニ對シテ反對スル人達ノ心

配スル理由ハ其處ニ在ルノデアリマス、所謂法ガ免許制度ヲ採用シタガ爲ニ其業ニ對

シテ國家ガ確認ヲシテ、之ヲ保護助長スルト云フコトニナレバ、其點ガ法ハドウ云フ解釋ヲシヨウトモ、吾々常識カラ考ヘテ、

ドウモ其處ニ懸念ガアルヤウニ思フノデス、其點ヲモウ一度伺ヒタイ

○後藤國務大臣 ソレハ御懸念御尤ト思ヒ

マスガ、考ヘヤウニ依ッテ結局同ジヤウナコトニナルノデヤナイカト思フノデアリマ

ス、群小ノ問屋ヲ其儘ニ放任シテ置クコトガナクナルト云フコトノ爲ニ、有力ナ問屋

ガ一層仕事ガ確實ニナッテ來ルト云フコトカラ、假ニサウ云フモノ、賠償トカ、買收

ト云フ問題ガ起ルト、群小問屋カラ壓迫ヲサレテ、大キイモノモ幾ラカ不安ガアルト

云フヤウナ時ヨリカ、經濟的ナ力ノ大キイモノニサレルコトガアルカモ知レヌ、斯ウ

云フコトガ考ヘラレルト思ヒマス、併ナガラ放任シテ置イタ場合デモ、禁止シテシマ

フトカ、或ハ營業ヲ廢メサセテシマッテヤルト云フ時分ニハ、矢張國家ハ略、同ジヤ

ウナコトヲ爲サルヲ得ナイノダラウト思ヒマス、是ガ自然ノ間ニ整理ヲサレテ行ク

——其間ニ大シタ苦痛ハナイトハ言ヘナイケレドモ、其經過ガ滑ラカニ推移シテ行ク

場合デアレバ、ソシナ問題ハ起リマセヌケレドモ、一氣ニヤラウト云フ場合ニハ、是

ガ許可營業デアル場合ト、サウデナイ場合ト、結果ニ於テハ略、同ジヤウナコトニ歸著スルノデヤナイカト思ヒマス、法律的ナ

見解カラ云ヘバ、許可營業ニスルトカ、或ハ免許營業ニスルト云フコトガ、政府委員

ノ申シタヤウニ、新ナル權利ヲ茲ニ設定スルノデハナクシテ、他ノモノハヤルコトヲ

禁ジテ置イテ、ソレダケノモノニヤラセテ置クト云フコトデアリマシテ、一ツノ權利

ヲ其處ニ認メテ行クト云フヤウナ性質デハナイト思ヒマス、唯問題ハ寧ロ經濟的ノ價

値判斷ヲ其業態ニ付テスル時ノ問題ガ殘ルダラウト思ヒマス、サウ致シマスルト、結

局ハドウモ同ジコトニ歸著スルノデヤナイカト私ハ考ヘマス、此制度ヲ設定シテ置ク

コトガ、如何ナルコトヲ將來ニ御想像ナサルニシテモ、是ガ特ニシテ置カナイヨリ

モ、多クノ支障ヲ生ズルモノデアルトハ考ヘナクテ宜シイノデアラウカト思フノデア

リマス

○青木委員 最早本案モ討論決定ノ運ニ至ラントシテ居ルノデスカラ、管々シク申上

ゲマセヌガ、一言伺ッテ置キタイコトハ、本案ダケデハ、今日ノ蠶絲業ノ重點デアル

所ノ、價格ノ調節安定ト云フコトニ對スル、販賣統制ノ法制々度ガ確立ヲ致サナイノデアリマス、就キマシテハ、政府ノ腹案

ノアル所モ略、今回ノ審議ノ經過ニ依ッテ承知致シタノデゴザイマスルガ、ソレガ果

シテ妥當ナル立案デアルカ否カト云フコトハ、私今日申上ゲル時機デハアリマセヌ

ガ、何レニシテモ、最モ適當切妥當ナル所ノ此販賣統制ノ方策ヲ確立セラレテ、少ク

トモ次期議會ニハ必ズ御提出ニ相成ッテ、只今決定セントスル所ノ本案ノ缺ヲ補ッテ、

サウシテ輸出生絲ノ販賣統制ノ完全ナル實ヲ舉ゲルコトヲ期スルコトガ、現今ノ蠶絲

業ノ事情ニ適應スルモノト固ク信ズル者デゴザイマスルガ、政府ハ此方策ヲ樹立セラ

レテ、來議會ニ之ヲ立案セラレル所ノ御用意ヲ、今日ヨリ示スコトガ出來ルナラバ、

業界ニ取ッテ頗ル望マシイ事ト存ズル次第デアリマスルガ、其點ニ付テノ御言明ヲ伺ッ

テ置キタイノデアリマス

○後藤國務大臣 政府ニ於キマシテハ今後モ銳意更ニ販賣統制ニ關スル各種ノ方策ヲ

攻究致ス積リデゴザイマス、只今期限ヲ切ッテ申上ゲル譯ニ行キマセヌケレドモ、出

來ル限り速ニ、更ニ進ンダ販賣統制ノ方策ヲ樹立スルコトニ十分ナル努力ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○加藤委員長 大臣ニ對スル質問ハ是デ打切ト致シマス——何カ政府委員ニ對スル御

質問デモゴザイマスナラ此際願ヒマス

○青木委員 是ハホシノ事務的ナコトデス

ガ、是方議會ヲ通過スレバ、何時頃施行ニナルノデスカ

○井野政府委員 七月一日頃カラ施行シタイト考ヘテ居リマス

○加藤委員長 モウ御質問ハゴザイマセヌカ——ソレデハ質問ハ全部終了致シタコトニ致シマス——速記ヲ止メテ……

〔午前十一時二十分懇談會ニ入ル〕

（懇談會ノ儘休憩）

午後一時二十八分開議

○加藤委員長 ソレデハ是ヨリ午前ニ引續キ開會致シマス——質問ハ午前中ニ打切りマシタ次第デアリマスカラ、是ヨリ討論ニ入リマス——助川君

○助川委員 私ハ修正勅諭ヲ提出致シマス、ソレハ本法ノ表題ガ「輸出生絲販賣統制法」トアリマスノヲ、ソレヲ「輸出生絲取引法」ト改メルト云フコトデアリマス、本法律案ハ名ト實トガ相副ハナイノデアリマシテ、私共ハ名實相伴フモノト致シタイ、斯様ニ考ヘマシテ修正案ノ通りニ修正致シタイと思フノデアリマス、此點ハ政府當局ニ於テモ之ヲ御認ニナッテ居ル所デアリマス、是非左様ニ御修正ナサルコトヲ御

願致シタイノデアリマス、尙ホ私共ハ此法律案ノ提案サレルコトヲ承知致シマシテ、

徹底的ノ統制法ノ樹立サレルコトヲ待望シテ居ッタノデアリマスガ、現レタモノガ全ク此輸出生絲ノ販賣統制ノ上ニ吾々ノ待期シテ居ッタ要望ト、全ク相副ハナイモノデアリマシテ、私共非常ナ不滿ト遺憾ニ考ヘタノデアリマス、私共此表題ヲ變ヘタイト云フ考ノ一面ハ、今申上ゲマシタヤウニ、名實相伴ハシメタイト云フコト、同時ニ此様な案ヲ以テ御茶ヲ濁サレテハ困ル、徹底シタ輸出生絲ノ販賣統制方策ヲ速ニ樹立シテ貫ヒタイト云フ熱意ガ、此表題ノ修正ヲ要望スル理由ノ一ツデアリマス、政府當局ニ於テハ此點ニ十分ノ御留意ヲ御願致シタイノデアリマス、其他ハ原案ノ通りト致シマシテソレニ贊成致シマス

尙ホ附帶決議ヲ附シタイト存ジマス、附帶決議ヲ朗讀致シマス

政府ハ蠶絲業ノ現状ニ鑑ミ速ニ徹底シタル輸出生絲販賣統制方策ヲ樹立シ必ズ次期議會ニ之ヲ提出スベシ

修正案ノ理由ヲ申述ブル際ニ申上ゲマシタ如クニ、吾々ハ此際徹底シタル輸出生絲販賣統制方策ノ樹立ヲ要望シテ居ッタノデアリマス、惟フニ此蠶絲業ハ今日非常ナ難局

ニ際會シテ居ルノデアリマス、隨テ此難局打開ノ爲ニハ、蠶絲業ノ各部門ニ付テ幾多改善ヲ要スルモノガアルノデアリマス、私共ハ販賣ト云フ問題ニ於テ、最モ大キナ惱

ミノアルコトヲ信ズルノデアリマス、隨テ蠶絲業ノ難局打開ノ爲ニハ、販賣統制方策ノ樹立ガ第一義的ノ要件デアアル、斯様ニ信ジテ居ルノデアリマス、政府ハ速ニ此販賣統制ニ對シテ徹底的ナ方策ヲ樹立セラレマシテ、必ズ次期ノ議會ニ提案セラレタイト云フノガ附帶決議ノ趣旨デアリマス、以上ノ附帶決議ヲ附シマシテ、修正ノ點ノ外ハ原案ノ通りニ致シタイト考ヘマス、各位ノ御贊成ヲ御願致シマス

○小山委員 私ハ民政黨側ヲ代表致シマシテ、只今政友會ノ助川君ヨリ提唱サレマシタル修正意見竝ニ提案サレタル附帶決議ニ贊成ヲ致シ、併セテ政府提出ノ本案條文全部ニ向ッテ贊成致シタイと思フノデアリマス、輸出生絲統制ヲ要望スル聲ハ既ニ久シウシテ、而モ其聲ハ年ト共ニ強クナッテ參リマシタガ、未ダ其實ノ舉ラザルヲ遺憾ト致シテ居ル次第デアリマス、輸出生絲統制ヲ要望スル所以ノモノハ、其重點ハ價格ノ安定ニアルト思ヒマス、價格ノ安定ヲ要望スル理由ハ、單リ内地ニ於ケル蠶絲業關係

者ノ經營ヲ安定セシムルバカリデナク、内外共ニ其得意先デアアル機業者ノ企業經營ヲ堅實化サセル上ニ非常ニ必要デアアル、殊ニ今日生絲ノ代用性ヲ有ッテ居リマスル人造絹絲ガ、著シク進出致シテ參リマシタノモ、此技術的改善ニ依ル所モ多イデアリマセウガ、更ニ大ナル理由トシテハ、其價格ノ安定ニアルト思フノデアリマス、一方大改善ヲ要スル人造絹絲ガ、相當長期ニ亙ッテ價格ヲ安定致シテ居ルノニ、是ト對抗スベキ天然絹絲ガ常ニ暴騰暴落ヲ繰返シテ居ルト云フコトデハ、此儘放置シテ置ク以上、結局蠶絲業ハ自滅シテ行クヨリ外ナイノデアリカ、斯ウ云フ憂ヲ致シテ居ッタノデアリマス、ソコデ其價格ノ安定ヲ如何ニシテ求メルカ、方法ハ色々アリマセウガ、複雑ナル取引機構ヲ單純化サセ、統一化スルト云フコトガ、最モ有力ナル手段デアラウト思フノデアリマス、此方法ニ付テハ當業者ノ間デモ、亦政府モ長ク研究ヲ重ネテ居ラレタノデアリマスガ、マダ徹底案ノ出ナイノハ遺憾ト致シテ居リマスケレドモ、其取引機關、取引組織ノ有力ナル一ツデアル、間屋ノ制度ニ免許制度ヲ布イテ、幾多ノ弱小間屋ノ濫立ヲ防止スルト云フコトハ、明ニ取引組織ノ改善ニ資スル所多イモノデア

ルト信ジマス、同時ニ又取引ノ内容ヲ明ニスル爲ニ、明朗ニスル爲ニ、登録制度ヲ用ヒラレタト云フコトハ、現下ニ於ケル取引ノ缺陷ヲ補フ上ニ、相當效果アルモノト信ジマス、ソレガ爲ニ私ハ此法案ニ同意ヲ致シタイト思フノデアリマス

併ナガラ其最大目的トシテ居リマスル價格ノ安定ト云フ點ヲ考ヘテ見ルナラバ、マダ此法案ヲ以テシテハ不十分デアルコトハ、只今助川君ヨリ縷々御述ニナツタ通りデアリマス、隨テ「政府ハ蠶絲業ノ現狀ニ鑑ミ速ニ徹底シタル輸出生絲販賣統制方策ヲ樹立シ必ズ次期議會ニ之ヲ提出スベシ」ト云フ強キ附帶決議ヲスルニ至リ、ソレニ同意ヲ致スノモソレガ爲メデアリマス、恐ラク政府ニ於カレテハ吾々趣旨ノ意ノ在ル所ヲ諒トセラレ、更ニ又修正意見デアル統制案ヲ取引法ニ改メタ點ニ付テモ、寧ロ其範圍ヲ擴大シタコトハ、和ヤカナル名前デアッテ、而モ其内容ニ何等修正ヲ加ヘタモノデナイカラ政府ハ進ンデ同意ヲセラレルト、信ジテ、此一言ヲ附加ヘテ賛成ノ意見ヲ申述ベマス

○戸田委員 國民同盟ト致シマシテモ、此蠶絲業ノ問題ニ付キマシテハ、特ニ我國ノ貿易上、或ハ農民生活ノ立場ニ鑑ミマシ

テ、極メテ黨派的ノ感情ヲ抑制シテ贊スベキニハ贊シ、反對スベキニハ反對スルノ方針ヲ以テ臨ンデ居ル次第デアリマス、隨テ只今審議中ノ輸出生絲統制ノ問題ニ付キマシテモ、此信念ノ下ニ、連日委員諸君ト政府當局ノ質問應答ニ付テノ經緯ヲ伺ッテ居ル次第デアリマス、而シテ結論ト致シマシテ、先程助川君ヨリ御發言ニナリマシタ法律ノ名稱ノ改正、サウシテ希望トシテ、委員一同ノ熱意ヲ籠メラレマシタ附帶決議案、之ヲ包含致シテ居リマスル政府御提案ノ諸案ニ贊成ノ意ヲ表スル次第デアリマス、其贊成ノ意ヲ表スル理由ニ付キマシテハ、既ニ助川君、小山君等ヨリ御話ガアッタノデアリマスルカラ、繰返ス必要モナイト思ヒマスルガ、唯一ツ私ハ、連日ノ委員會ニ於キマスル質問應答ニ付テ、不思議ニ感ジタ點ガアルノデアリマスカラ、ソレヲ簡單ニ申上ゲマシテ、更ニ本案通過ト共ニ、政府當局ニ御配慮ヲ願ヒタイト思フ點ガアルノデアリマス

即チ先程小山君カラ御話ガアッタ通りニ、本案ノ目的ハ、價格ノ安定ニアルコトハ、申ス迄モナイノデアリマスルガ、此價格安定ト云フコトニ付キマシテ、質疑應答ノ内ニ現レタ御話カラ考ヘマスト、政府當局モ、委員ノ諸君モ、齊シク日本ノ生絲ガ安ケレバ、海外ノ需要ガソコニ起ッテ來テ、サウシテ相當ノ賣行ガアルノデアルカラ、輸出生絲ノ現在ノ不振ヲ轉回スルニハ、ドウシテモ生産費ノ低廉ガ必要デアルト云フコトノ御話ガ、繰返シ各委員若クハ政府委員トノ間ニアッタノデアリマス、ソコデ私ガ疑ハザルヲ得ナイノハ、今日春繭ガ、今年ハ凡ソ二十五掛、釜入三十掛ト云フヤウナコトシカ想像出來ナイト致シマスレバ、大體一貫目三圓前後ト言ハザルヲ得ナイノデアリマス、又日本ノ生絲ノ現在ノ相場ガ、六百圓前後ト云フコトニナツテ居リマシテ、生産費ガ大體百二十三十圓見當、斯ウ云フ場合ニ、生産費ガ安ケレバ需要ガ起ッテ、隨テ養蠶家モ、製絲家モ、其業ニ安ンズルトガ出來ルト云フ御議論カラ致シマスト、政府ノ當局ハ、一體繭ノ値段ヲ一圓五十錢トカ、或ハ二圓程度ノモノニ止メテ置イテ宜イト御考ヘニナツテ居ルカ、或ハ又製絲ノ生産費ヲ百二十三十圓以下、即チ百圓以内ニ切詰メルコトガ、現在ノ技術其他ノ關係ニ於テ出來ルト御考ヘニナルノデアルカ、私ハ到底サウ云フヤウナコトハ出來マイト云フコトニ考ヘルノデアリマスカラ、生絲ノ輸出ヲ盛ニサセル、ソレニ付テハ生産費

ヲ安クスルト云フコトニ付テハ、餘程眞面目ニ、實際ニ御考ヲ戴カヌト困ル、ソコデ私共ノ希望ハ、生産費ヲ低廉ナラシメテ、我國ノ養蠶、製絲業ノ將來ヲ安定スル爲ニハ、ドウシテモ肥料ノ問題、或ハ又鐵道運賃ノ問題、斯ウ云フコトニ付テモ同時ニ一ツ深甚ノ御盡力ヲ願ハナケレバナラヌ、斯ウ云フコト、相俟ッテ、初メテ今日決定サルベキ輸出生絲取引法ノ效果モ舉ルノデアリマスカラ、斯ウ云フ生産費ヲ低減スルト云フコトニ付テ、或ハ鐵道運賃若クハ肥料ノ問題ト云フコトニ付テモ、速ニ適當ノ案ヲ立テ、之ヲ實行スルヤウニ、政府當局ガ御盡力ヲランコトヲ、切ニ希望致シマシテ、本案ニ贊成ノ意ヲ表スル次第デアリマス

○加藤委員長 其他御意見ノアル方ハゴザイマセスカ
○近藤委員 私ハ只今助川君カラ修正ノ動議ノ起リマシタ其理由ニ付キマシテ、拜聴致シマシテ、贊成スル一人デアリマス、此案ニハ贊成ハ無論ノコトデアリマスルケレドモ、附帶決議ノ決議文ニ對シテモ贊成デアリマス、其内容ニ至ッテ、根本的ニ次期議會ニ販賣統制案ヲ提案シテ貰ヒタイ、斯ウ云フコトデアリマスルガ、其根本的ノ統制案ニハ、此間屋ノ免許制度ヲ置イタガ爲ニ、

問屋ノ情實ニ絡マレルトカ、或ハ免許ニ付テ陳情數願ノ爲ニ、政府ガ根本的ノ對策ヲ次期議會ニ提案スルコトノ出來ナイヤウナ破目ニ陷ッテハ、此案ヲ此處デ決議スルノハ害ニナル譯ニナルノデアリマスルカラ、ソレ等ヲ政府ニ於カレテハ能ク含マレテ、サウシテ問屋ヲ免許制度ニシタトハ云フモノ、イツ何時デモ是ハ對策上ニ根本對策ヲ必要ト認ムル場合ニハ之ヲ取消ス、斯ウ云フ政府ニ決心ヲ持ッテ戴キタイト云フコトヲ、茲ニハッキリ滿場ノ御賛成ヲ以テ意思ヲ殘シテ置キタイ、斯ウ云フコトヲ尙ホ附加ヘテ置キマス、是ハ附帶決議デハアリマセヌ、希望條件トシテ私ハ茲ニ殘シテ置キタイト思ヒマス

「贊成」同感ト呼フ者アリ」

○加藤委員長 其他ニハゴザイマセヌカ

——助川委員ノ表題ヲ改メマシテ、輸出生絲販賣統制法ヲ輸出生絲取引法ト改ムルト云フ修正意見デアリマス、ソレニ對シマシテ小山、戸田兩委員カラノ御賛成ガアリマシタ、尙ホ原案ハ其儘ト云フコトニ致シマシテ、全部御賛成ノヤウニ思ハレマス、近藤委員カラモ希望ヲ御述ニナリマシテ、本案ニ御賛成デアリマス、之ニ付キマシテ決ヲ採リタイト思フノデアリマス、先以テ表

題ヲ改ムルコトニ付キマシテ、輸出生絲販賣統制法ヲ輸出生絲取引法ト改メルコトニ付キマシテ、御賛成ノ方ノ御起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○加藤委員長 全員御賛成ト認メマス——

更ニ原案全部ニ御賛成ノ方ノ御起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○加藤委員長 全員賛成、是デ修正意見竝ニ原案ハ全部可決セラレマシタ(拍手)

○青木委員 此場合政府ニ對シテ私ハ一言

念ヲ抑シテ置ク必要ガアルト思ヒマス、此修正案ノ提出可決ニ至ル迄ノ經過ニ徴スルノニ、政府モ無論表題ノ改正ニ付テハ御同意ト承知致スノデゴザイマスルガ、公式ノ

此席上ニ於テ、其御同意ニナル意思ヲ御聲明願ヒタイノデアリマス同時ニ、本案ガ衆議院ヲ可決致シテ貴族院ニ回付セラレタ場合ニ於テ、貴族院ノ審議ノ際ニ於テハ、

政府ハ此修正ヲ支持シテ、貴族院ヲシテ納得セシムルダケノ親切ナル御行動ヲ執ッテ戴キタイ、何トナレバ私共モ表題ノ修正ニ付テハ別ナ對案ヲ持ッテ居ッタノデアリマスガ、別ノ對案ガ此修正案ニ現レルニ至ッタノデアリマスカラ、再ビ此問題ガ貴族院

ニ於テ紛糾ノ種トナヌヤウニシテ、サウシテ此問題ノ爲ニ、再ビ衆議院ニ回付サレルト云フヤウナコトノ手數ヲ掛ケナイヤウニ、政府ハ善處セラレンコトヲ希望致シテ、政府ノ同意ノ御聲明ヲ茲ニ速記録ニ留メテ置キタイト思ヒマス

○織田政府委員 本案ノ修正ハ原案ノ精神ト較ベマシテ大差モアリマセヌシ、尙ホ其目的ノ遂行カラ申シマシテモ、支障ナイモノト認メマシテ、政府ト致シマシテハ同意致シタイ考デアリマス、尙ホ御希望ノ點ニ付テハ十分諒承致シタイト思ヒマス

○加藤委員長 更ニ助川委員カラ附帶決議ノ御提案ガ出テ居リマス、之ニ付キマシテ贊否ヲ諮ヒタイト思ヒマス

附帶決議

政府ハ蠶絲業ノ現狀ニ鑑ミ速ニ徹底シタル輸出生絲販賣統制方策ヲ樹立シ必ズ次期議會ニ之ヲ提出スベシ

之ニ御賛成ノ方ノ御起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○加藤委員長 滿場一致デアリマス、是デ本案ノ審議ハ終了致シマシタ、尙ホ此委員會ハ繼續致シタイト考ヘマス、次回ノ開會ハ公報ヲ以テ御報告申上ゲマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

昭和九年三月二十日印刷

昭和九年三月二十一日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社